

# おあしす



## 大館市立南中学校

昭和四十年に二井田中学校と真南中学校が統合して誕生した大館市立南中学校は、今年三十四年目を迎えます。

五万平方メートルを超える敷地は、市内の中学校で最も広く、豊かな自然にあふれています。この恵まれた環境をいかして、三年前には南小学校と合同で「ハチ公コース」というマラソンコースを作りました。何といても本学区には忠犬ハチ公の生家があることから、このコースも本当に犬の形をしているんですよ。そしてこのコースを地域の人々とともに利用し、健康を考えるイベントやフィールドワークを行っています。

このような環境の中で、南中生は、校訓にもあるように「すなおに、正しく、はつらつと、たくましく」過ごしています。

### 1日の始まりは読書から

私たちの学校では、昨年度から朝に読書を行っています。登校したらみんなすぐに本を開き、静かに読書をしています。一日わずか十五分ですが、年間になれば五十時間も読んでいることになりま。本は自分で選び、月に二、三冊は読破します。そこからたくさん言葉や情報を得るといふ効果もありますし、その目一日を落ち着いた気持ちで始めることができます。

また、毎週木曜日は「ノーチャイムデー」になっており、一日いっぱいチャイムは鳴りません。ですから、私たちはいつも時間を頭に入れて行動しています。この日は、人に動かされるのではなく、自分で行動しているという気持ちになりますし、なんだか時間がゆつくりと流れているような気がします。



朝の読書の様子



運動会での「ムカデ競走」

### 健康とスポーツ

昨年度から「全校体育」の時間を毎週設定し、体力作りや健康に関する学習を行っています。体力作りとしては、マラソンや縄跳び、ストレッチなど。学習では、歯や目の健康、喫煙や薬物の害など多岐にわたります。体力と知識の両面から健康というものを考え、生涯にわたって自他ともに健康な生活を目指していきけるように頑張っています。

このような健康学習を行っているせいでしようか、南中学校では部活動がとても盛んです。少ない人数の学校ながらも、ソフトテニス部が全国大会に出場しました。また、そのほかの部もいろいろ大会で優勝、入賞を果たし、栄光のカップやトロフィーが数多く飾られています。また、スポーツの祭典「南中大運動会」。今ではあまり見ら

れない「ムカデ競走」や「長縄跳び」などの珍しい種目もあります。そしてアイデアが凝らされた応援合戦や行進。学級の意気込みを表したパネルは一見の価値あります。この日のために、南中生は、日々練習や準備に明け暮れ、当日最後の「ムカデ競走」ではPTAや先生方のチームも出場して、グラウンド全体が燃え上がるのです。

### 心すなおに ボランティア

南中学校は、とてもボランティア活動が盛んな学校です。二年生は五月に「職場体験学習」と一緒に「ボランティア体験学習」を行います。そのときは、市内の福祉施設や老人ホーム、児童館などを中心に活動します。中にはホームヘルパーを行う人もいます。

ほかにも地区生徒会では、一人暮らしの老人宅を訪問したり、地域の人々と一緒に道路のクリーンアップを行ったりします。



真中保育所で園児たち

次回(4月16日号)

は長木小学校が登場します。



南中のキャラクターががやきくとミナミちゃん

大館市立南中学校  
〒018-1575  
大館市二井田字小石台20  
☎49-5516  
校長・小林 茂  
児童数・186人  
創立・昭和40年

「おあしす」は、内容、デザインなど、すべて学校側で作成し、学校の紹介、自慢などをしてもらおうコーナーです。